

静岡がんセンターで診療を受けられる皆様へ

当院では、下記の研究を実施しておりますのでお知らせいたします。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記の連絡先へお問い合わせ下さい。

①対象者	t(8;21)(q22;q22);RUNX1-RUNX1T1 を伴う急性骨髄性白血病を発症した患者			
②研究課題名	t(8;21)(q22;q22);RUNX1-RUNX1T1 を伴う急性骨髄性白血病の芽球形態について			
③実施予定期間	倫理審査委員会承認日 ~ 2022 年 10 月			
④実施機関	静岡県立静岡がんセンター			
⑤研究代表者	氏名	梁瀬 博文	所属	血液管理室
⑥当院の研究代表者	氏名	梁瀬 博文	所属	血液管理室
⑦使用する検体・データ	生化学、血球計算、血液像、骨髄像、フローサイトメトリー、染色体、遺伝子			
⑧目的	t(8;21)を有する芽球には、大小不同・核形不整・細胞質辺縁の好塩基性が強く出る形態学的特徴を認め、他の病型分類急性骨髄性白血病(以下 AML)や骨髄異形成症候群(以下 MDS)ではその様な特徴をもつ芽球を認めなかった。この鑑別点は、骨髄中の芽球比率が 20%前後で AML か MDS かの境目で診断に苦慮する症例、また形態学的特徴を有した芽球から予後良好群とされる t(8;21)を有する AML を推測できることは有益な情報になると考えられる。			
⑨方法	t(8;21)(q22;q22);RUNX1-RUNX1T1 を伴う急性骨髄性白血病は、造血器腫瘍 WHO 分類の反復遺伝子異常を伴う AML のカテゴリーに分類され、ほとんどは FAB 分類 M2 に属し骨髄系細胞に異形成を認めるのが特徴的である。今回、t(8;21)を有する芽球において形態異常を認めたので症例を交えて報告する。			
⑩倫理審査	倫理審査委員会承認日	2022 年 5 月 20 日		
⑪公表	研究成果は学会や医学論文などに発表されることがあります。			
⑫プライバシー	本研究では、名前・住所・電話番号等の個人情報を使用しません。			
⑬知的財産権	知的財産に関する権利（特許権等）は、静岡がんセンターに属します。			
⑭利益相反	本研究は企業との共同研究ではなく、企業からの資金提供もありません。			
⑮資料の参照	本研究について詳しく知りたい場合は、臨床研究事務局までご連絡ください。			
⑯問い合わせ	連絡先	臨床研究事務局	電話	055-989-5222（内線 3379）
	事務局にて、お問い合わせ内容をお伺いいたします。 後日、あらためて研究者より直接回答いたします。			

本研究のノウハウやアイデアに関する情報については公開できませんのでご了承下さい。